

「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2016年11月17日

11月17日（木）に、がん進展制御研究所4階会議室において、九州大学病院別府病院外科 教授である三森 功 先生を招いて、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

セミナーでは「大腸がんにおける多様性創出機構の解明」という演題で、がんの多様性を創り出すメカニズム解明のための **Multi-regional sequence** による大腸がん進化モデルのシミュレーション結果と最新の知見について講演をしていただきました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約 30 名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



大腸がんにおける多様性創出機構の解明

講演者

九州大学病院別府病院外科 教授
三森 功士先生

日時：平成28年11月17日(木) 17:00～18:00

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

三森先生は、がんの多様性を創り出すメカニズム解明のために、multi-regional sequenceによる、大腸がん進化モデルのシミュレーションを行っています。その結果、進化の前半では、強力なドライバー変異遺伝子による「ダーウィンの自然選択説的な進化」であり、後半は偶発的な「中立進化論的な進化」であるという、非常に興味深い結果を発見されました。今回のセミナーでは、三森先生の最新の知見について講演していただきます。

皆様、ふるってご参加下さい。